

『暖か見学+家づくりセミナー』開催!!

2018/1/20(土)

会場: ワイツ体感館「こもれび」

第一部 13:00~14:00 「こもれび」に1年間住んでみた...看護師サカ卫のぶっちゃけトーク

講師: 武原サカ卫 (株式会社ワイツ) 看護師・福祉住環境コーディネーター2級・シックハウス診断士補



講師: 岡本康男氏

1940年生 名古屋大学工学部卒
ソーラーシステム振興協会 理事
チリウヒーター(株) 代表取締役
著書: 体に一番快適な家づくり
講談社+α新書

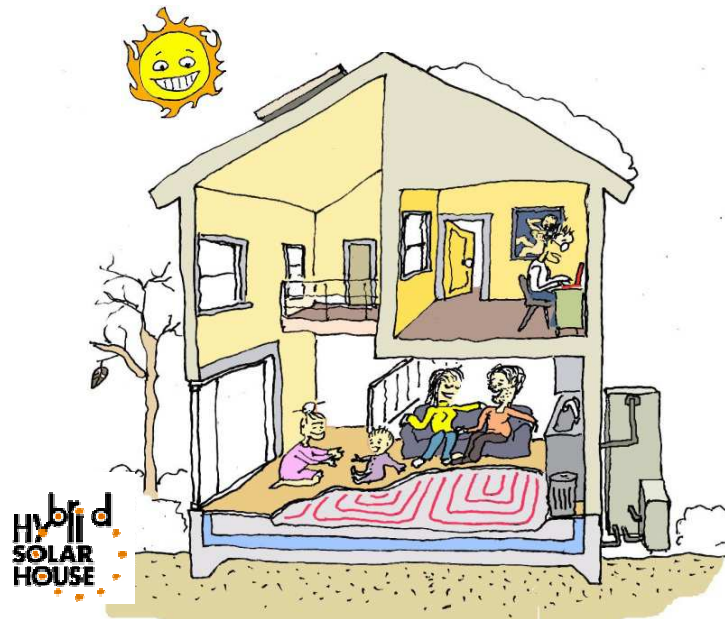
第二部 14:15~16:30 健康寿命をのばすために・生涯現役であるために

講師: 岡本康男氏 家の暖かさが脳と体の健康に直結することは新常識になりつつあります。
78歳現役で、全国で家づくりの講師を続ける岡本康男氏をお招きして
“健康であり続けるために必要な家の環境づくり”について学ぶセミナーです。

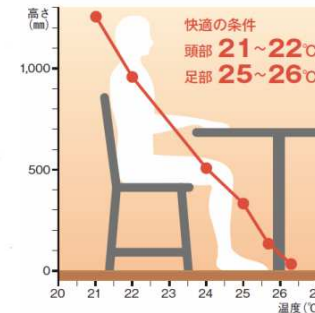
ワイツの暖かい家レシピ

1. 蓄熱式床暖房で足元いつでも暖か
2. 窓と断熱材はワンランク上で暖か
3. 太陽熱を暖房と給湯に使いお財布暖か
4. 自然素材で気持ちも暖か

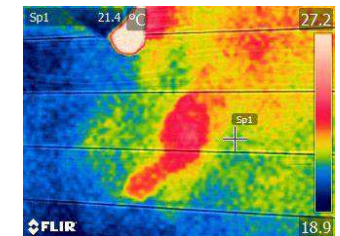
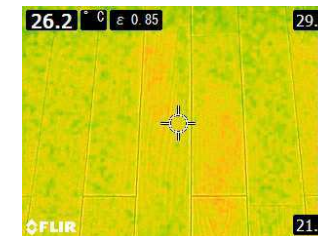
※効果は建物の性能や導入するシステムの規模等により異なります。



足元は25~26℃が一番快適



首都大学東京須永教授らの実験では、最も多数の人が快適と感じる居住空間は、足元温度が25~26℃、頭部21~22℃の頭寒足熱だった。
海外でもB. W. Olesen, Ph.D.らの実験で同様の結果が示されている。



左写真: 床26℃ハイブリッドソーラハウス
右写真: 床21℃一般住宅の床
歩行後のサーモグラフィ写真の比較。床21℃でも熱の足跡が残り、冷たさを感じる。ハイブリッドソーラハウスでは熱の足跡がほとんど残らない。

健康寿命をのばす「あったかい家」をつくるなら

株式会社ワイツ / 一級建築士事務所

奈良県生駒郡平群町橋井32-1 (道の駅さん向かい)

TEL **0745-45-7918** FAX **0745-45-7920**